

1 ねらい

- ・電気部品の部分を製作し，仮組立して調整する。

2 準備

- ・はんだごて，はんだ線，こて置き台，ニッパ，ドライバー，カッターナイフ
- ・電球，ソケット，中間スイッチ，電源プラグ，コード
- ・回路計（テスター）

3 展開

学 習 活 動	支援及び指導上の留意点	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を知る。 ・道具の準備をする。 ・はんだづけをする。 ・テスターで導通試験と絶縁試験をする。 ・仮組立を行う。 ・本時のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を含めた2単位時間の学習目標は，「電気部品の部分を製作して，仮組立をする」ということを知らせる。 ・はんだによるやけど等の注意をした後に，班で協力して道具の準備をする。 ・まずはコードの心線を出す作業の師範をして，生徒に実習させる。 ・コードをソケットと電源プラグに取り付けさせる。 ・はんだづけ作業については，すべての班に回り，師範してみせ，やけどに注意して作業することを再確認する。 ・コードの中間部分に中間スイッチを取り付けさせる。 ・導通試験と絶縁試験の必要性と方法を説明し，テスターの使い方の説明をして師範した後に，生徒に導通試験と絶縁試験をさせる。なお，中間スイッチが ON か OFF かを確認して試験することも伝える。 ・点検により異常のあった生徒は，どこに異常があるのかを考えさせながら，修理させ必要に応じて支援を行う。 ・外装部分に電気部品部分を組み込んで仮組立をさせ，調整が必要な部分があれば調整をさせる。また，デザインの部分と技術的な部分とでさらに改良できる部分はないかを検討し，必要があれば手直しをさせる。 ・次回は照明器具を組み立てて完成させ，発表会に向けとのまとめをすることを知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・はんだづけ作業が安全にできる。(技) ・回路計が正しく使って導通試験及び絶縁試験ができる。(技) ・改良すべき点の手直しができる。(創・技)